

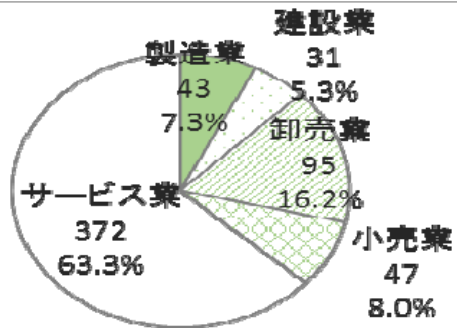
中小・ベンチャー企業の現状と課題

平成27年1月16日

東京商工会議所

森 まり子

1. 最近の創業・ベンチャー事情



創業する企業の6割はサービス業、製造業は1割に満たない...

【創業の実態に関する調査】

- 調査期間:平成26年10月
- 調査方法:郵送・FAX
- 調査対象:創業6か月以上5年以下の企業5,160社
- 回答数:588社(回収率11.4%)

【回答企業(者)の属性】		件数	%
総計		588	100%
性別	男性	497	84.5%
	女性	91	15.5%
世代別	若者(30歳以下)	47	8.0%
	31~59歳	469	80.3%
	シニア(60歳以上)	68	11.6%

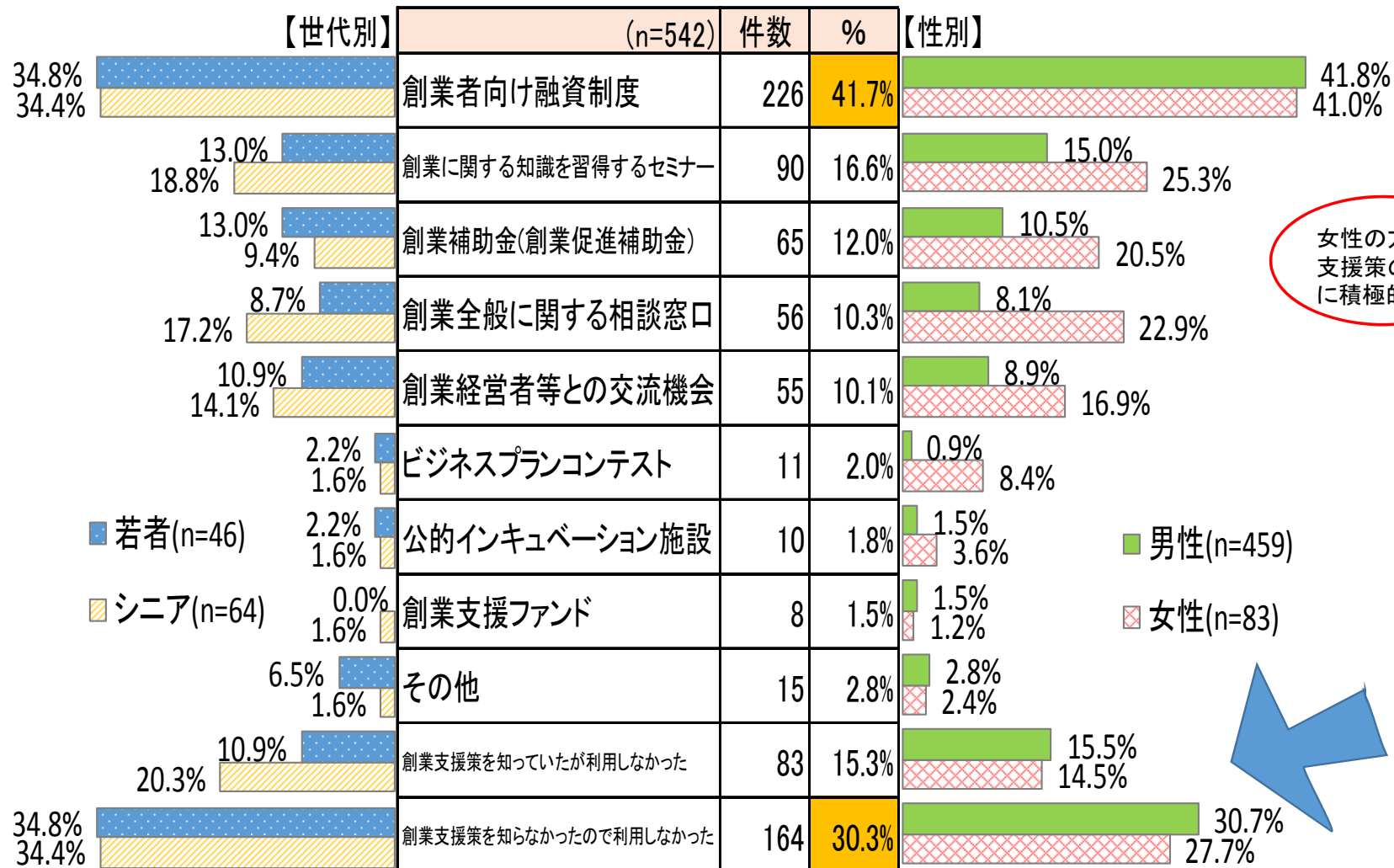
創業の準備として、最も重要と考えているのは、カネと売り先(販路)！！

【全体】	件数	%	(n=586)
資金調達	389	66.4%	
販路開拓	317	54.1%	
人材確保	212	36.2%	
創業に対する情熱	183	31.2%	
仕入れ先の確保	120	20.5%	
家族の理解・協力	117	20.0%	
創業後の生活費の確保	112	19.1%	
経営ノウハウの習得	91	15.5%	
業界の専門知識の習得	89	15.2%	
相談相手	68	11.6%	
大企業とのコラボレーション	20	3.4%	
大企業の支援	8	1.4%	
その他	16	2.7%	



【東京商工会議所
初代会頭 伊沢栄一】

2. 創業・ベンチャー企業が準備段階で利用した支援策

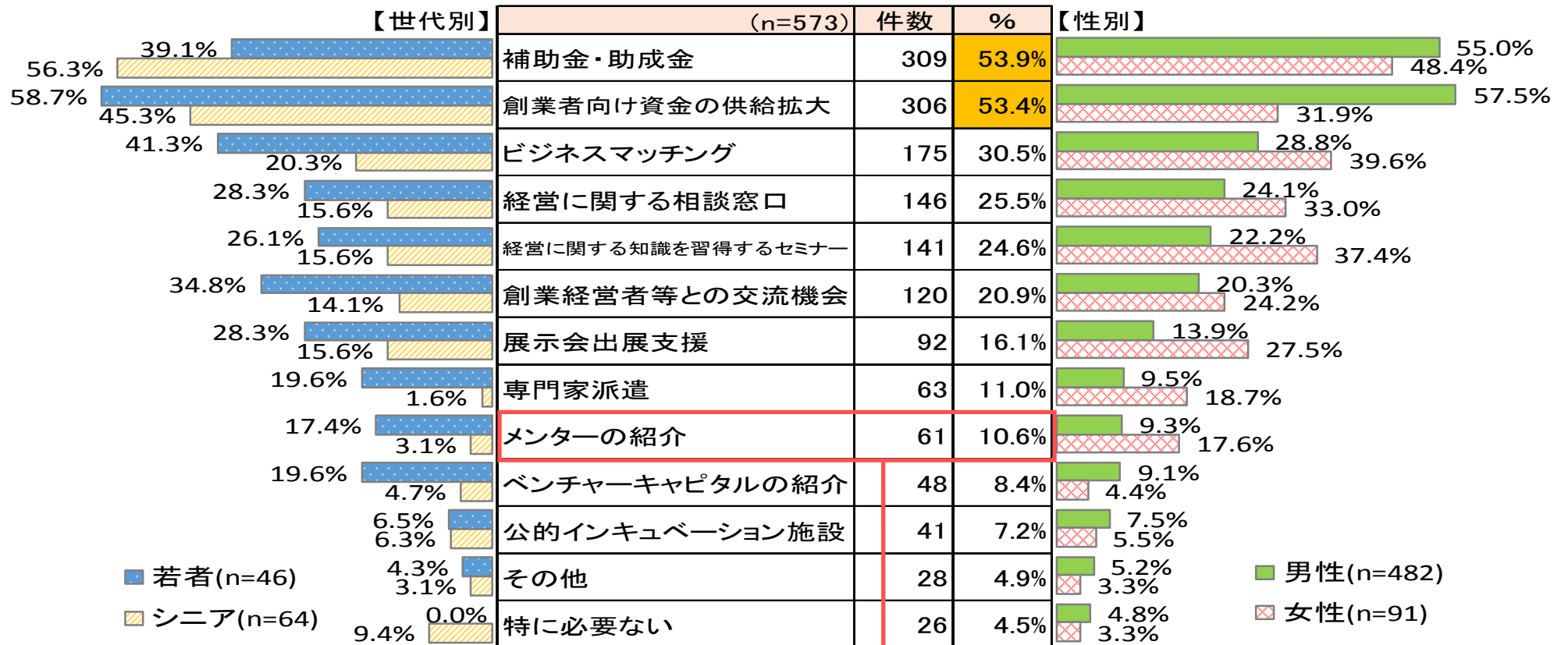


女性の方が、支援策の活用に積極的！

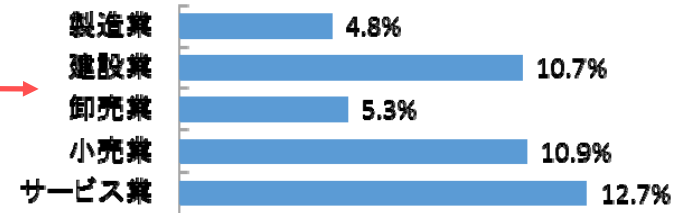


約半数は支援策を利用していない

3. 「メンター」は、経営を軌道に乗せるための有効な支援策

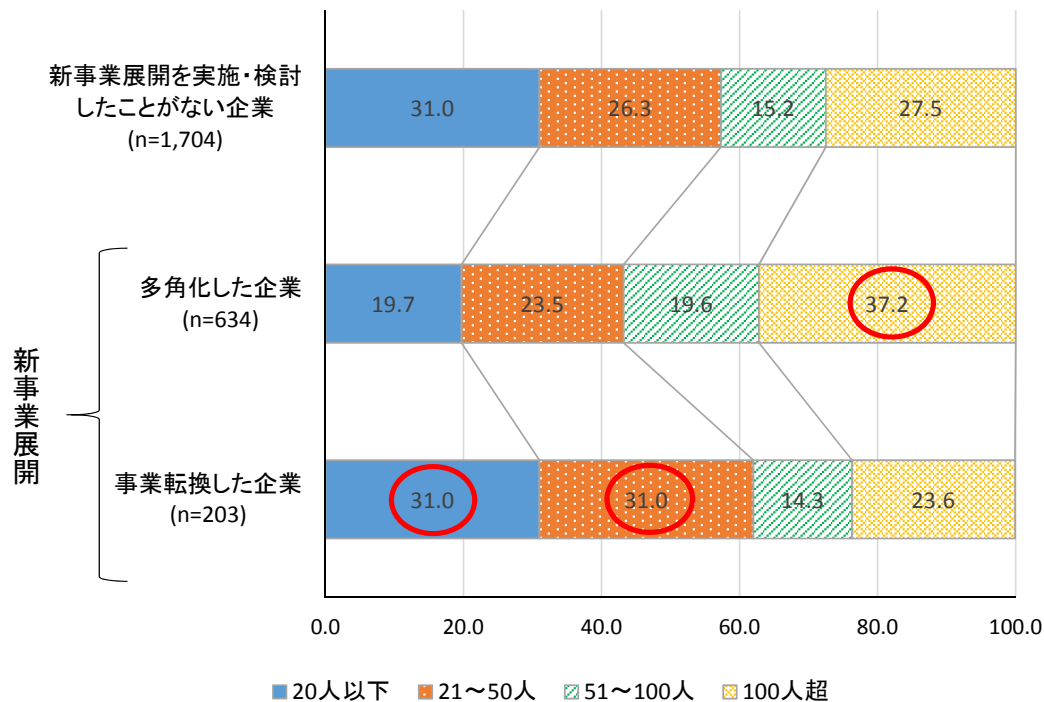


サービス業
には人気
が高い



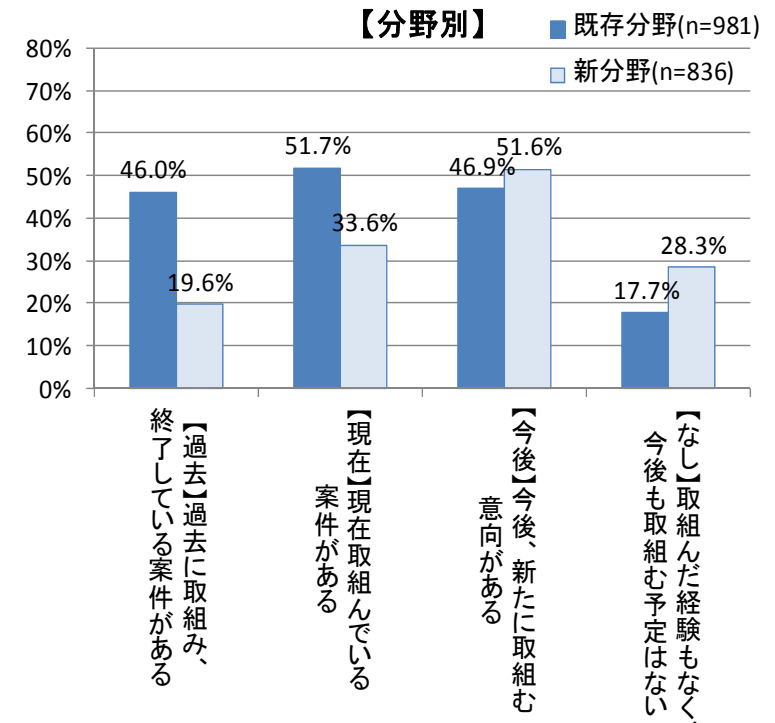
4. 変革を遂げる中小企業

従業員規模が大きな企業ほど、主力事業を維持しながら新事業に進出し、事業分野を拡大させている



中小企業庁 中小企業白書(2013年度版)

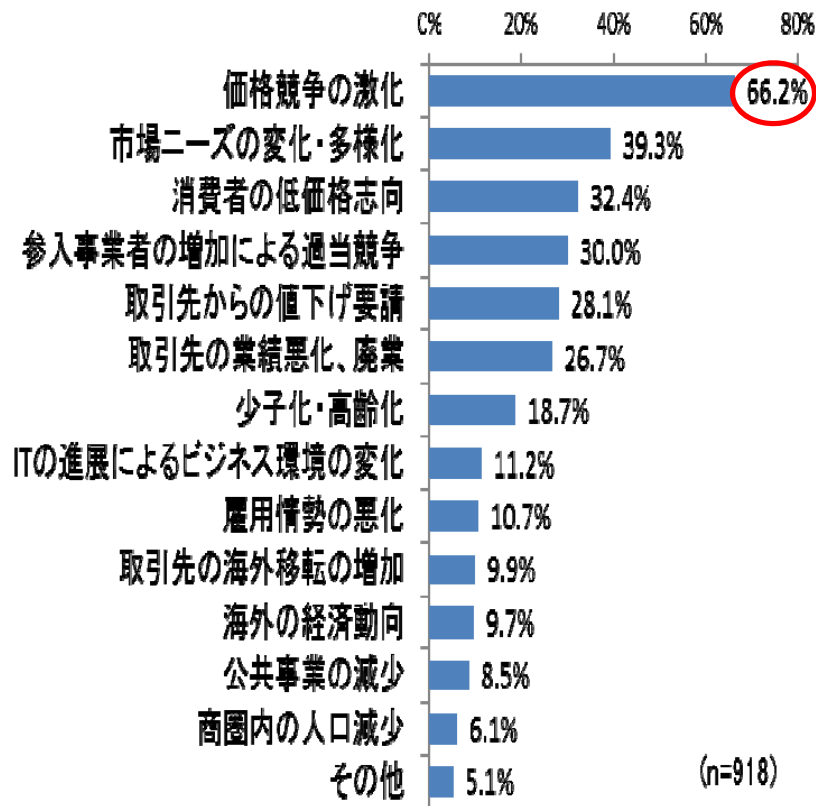
「新製品・新技術開発」について、現在、5割超の企業が取組み、今後、6割が取組む意向がある また、今後、5割以上が新分野へも取組む意向を示している



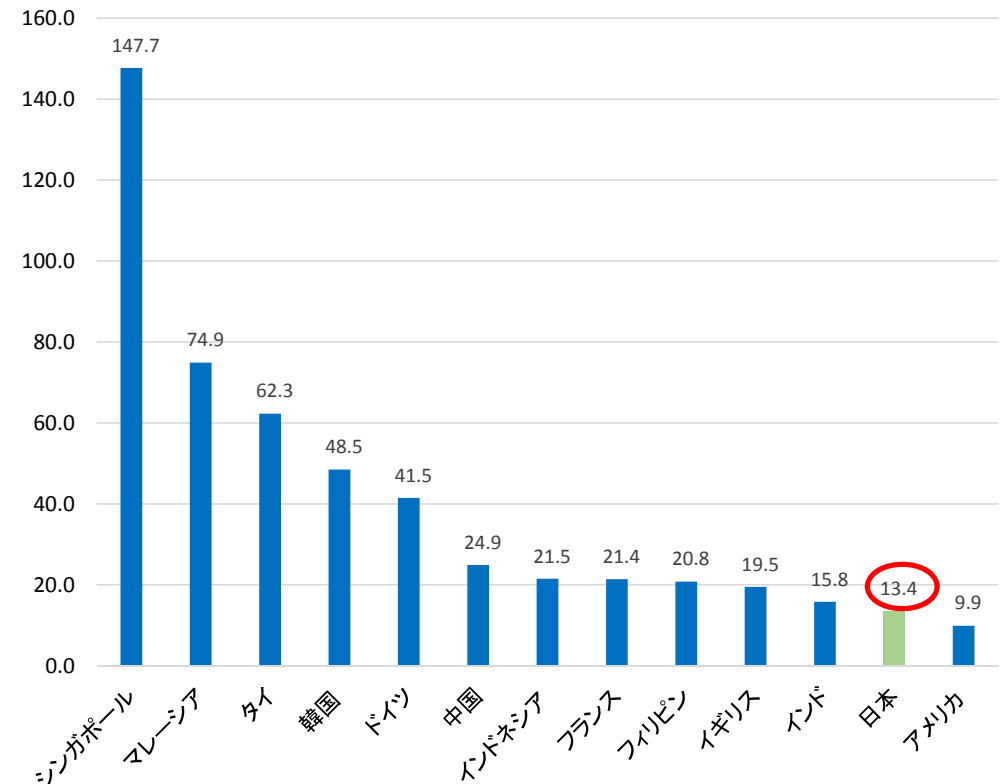
東京商工会議所「中小ものづくり企業の新製品・新技術開発に関する調査結果(H25/9)」

5. 中小企業の経営課題

売上拡大を阻害している要因NO1は、「価格競争の激化」



GDPに占める各国の「輸出依存度(2012年)」は、韓国やドイツ、中国と比較すると、日本は13.4%と低い



東京商工会議所「中小企業の経営課題に関する調査結果(H26/1)」

備考: 輸出依存度 = 輸出 / GDP として計算。2011年

資料: IMF, World Economic Outlook database, World Trade Atlas から作成
出典: 総務省統計局「世界の統計2014」